第 4 7 号議案

亀岡市消防団員退職報償金条例の一部を 改正する条例の制定について

亀岡市消防団員退職報償金条例（昭和 3 9 年亀岡市条例第 3 6 号）の一部を改正する条例を次のように制定するものとする。

令和 7 年 2 月 1 9 日提出

亀 岡 市 長 桂 川 孝 裕

亀岡市消防団員退職報償金条例の一部を改正する条例

亀岡市消防団員退職報償金条例（昭和 3 9 年亀岡市条例第 3 6 号）の一部を次のように改正する。

別表を次のように改める。

別表（第 2 条関係）

退職報償金支給額表

階数	勤務年数						
	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上
団 長	円 239,000	円 344,000	円 459,000	円 594,000	円 779,000	円 979,000	円 1,079,000
副 団 長	229,000	329,000	429,000	534,000	709,000	909,000	1,009,000
分 団 長	219,000	318,000	413,000	513,000	659,000	849,000	949,000
副分団長	214,000	303,000	388,000	478,000	624,000	809,000	909,000
部長及び 班 長	204,000	283,000	358,000	438,000	564,000	734,000	834,000
団 員	200,000	264,000	334,000	409,000	519,000	689,000	789,000

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和7年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 改正後の亀岡市消防団員退職報償金条例別表の規定は、令和7年4月1日以後に退職した非常勤消防団員について適用し、同日前に退職した非常勤消防団員については、なお従前の例による。

亀岡市消防団員退職報償金条例の一部を
改正する条例案要綱

- 1 消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正に伴い、非常勤消防団員の処遇改善を図るため、消防団員退職報償金の勤務年数区分に、新たに「35年以上」の区分を設けること。
- 2 この条例の施行に関し、必要な経過措置を定めること。
- 3 この条例は、令和7年4月1日から施行すること。